

誰もが主役になれる「ライブタウンセンター」の実現へ

誰もが、いきいきと、住み、働き、学び、遊び、それぞれの立場で主役となれるまち

テーマ1 子育て 目指す将来像1 子育てと子育てのライブタウン泉ヶ丘



- ライフスタイル①** 創造力豊かで健やかに子どもが育つこと
- ライフスタイル②** 安心・便利で快適な環境で子育てができること
- ライフスタイル③** 訪れる子どもや親がまちを愉しめること

テーマ2 健幸 目指す将来像2 「健幸」を実現するライブタウン泉ヶ丘

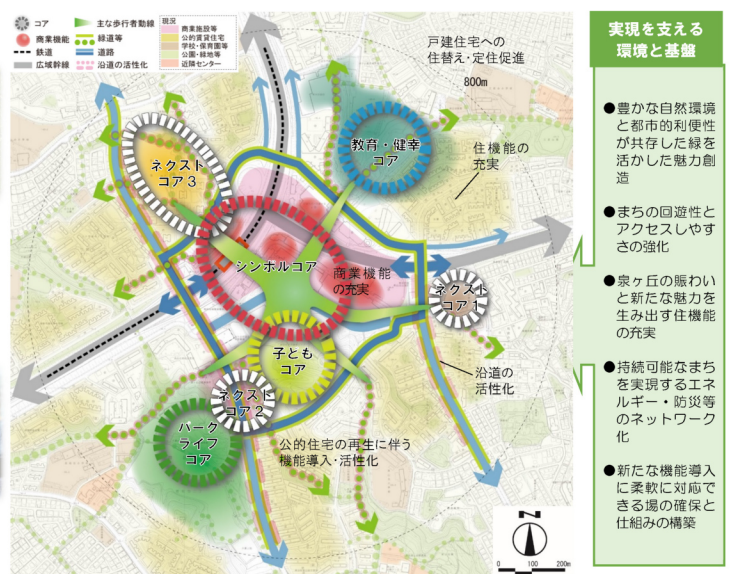


- ライフスタイル①** 社会とつながり、心豊かに暮らせること
- ライフスタイル②** 楽しみながら身体を動かし、健康に暮らせること
- ライフスタイル③** 多様な健康・医療サービスがあり、住み慣れたまちと住まいで暮らせること

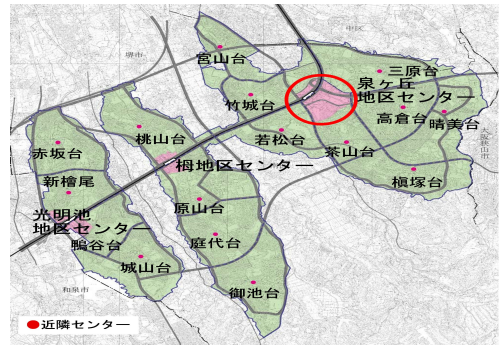
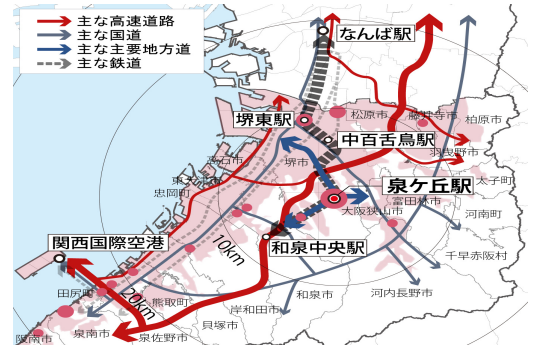
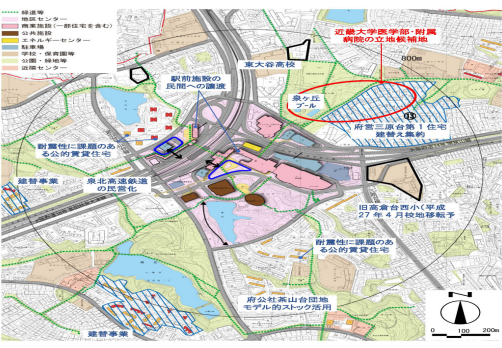
テーマ3 創造 目指す将来像3 新たなコトが起こる・起こせるライブタウン泉ヶ丘



- ライフスタイル①** 芸術・文化等の多様なアクティビティを誰もが始められる場や仕組みがあること
- ライフスタイル②** 教育・医療・健康等の機能集積を活かしたイノベーションを起こすための場や仕組みがあること



- ### 実現を支える環境と基盤
- 豊かな自然環境と都市的利便性が共存した魅力創造
 - まちの回遊性とアクセスしやすさの強化
 - 泉ヶ丘の賑わいと新たな魅力を生み出す住機能の充実
 - 持続可能なまちを実現するエネルギー・防災等のネットワーク化
 - 新たな機能導入に柔軟に対応できる場の確保と仕組みの構築



泉ヶ丘駅前地域活性化ビジョン・アクションプラン

泉北ニュータウンの再生のトリガーとなる泉ヶ丘駅前地域における活性化の推進

泉北ニュータウンの地区センターを中心とした泉ヶ丘駅前地域の再生計画である。

駅前施設の民間譲渡を受けたりニューアル、公園・府営住宅用地への大学・病院の立地などの大きな土地利用転換を踏まえ、公民連携の活性化ビジョンを策定した。

まちづくりのテーマとして「子育て・子育て」「健幸」「創造」を掲げ、活性化のインパクトを生み出す機能拠点（コア）を戦略的に配置して20年後の将来像を描くとともに、まちの運営を担うエリアマネジメント組織のあり方を提示した。

さらに、ビジョン具体化に向けて、公民協働の実行計画となるアクションプランを作成した。

所在地	大阪府堺市南区
発注者	泉北ニュータウン再生府市等連携協議会
敷地面積	約200ha
用途	商業機能・病院機能・行政機能等
工期	平成26年5月～平成28年3月

▼泉北ニュータウン再生府市等連携協議会のサイトにリンクします

[①泉ヶ丘駅前地域活性化ビジョン（平成27年1月改訂）【本編】](#)

[②泉ヶ丘駅前地域活性化ビジョン（平成27年1月改訂）【概要版】](#)

[③泉ヶ丘駅前地域活性化アクションプラン（平成28年3月策定）](#)
